



筑紫女学園大学リポジット

Fauna and Flora of the Forest in Chikushi Jogakuen University, “Chikujo no Mori”

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2014-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 佐々木, 浩, 田村, 史子, 森田, 真也, 森, 弘子, 廣永, 輝彦, SASAKI, Hiroshi, TAMURA, Fumiko, MORITA, Shinya, MORI, Hiroko, HIRONAGA, Teruhiko メールアドレス: 所属:
URL	https://chikushi-u.repo.nii.ac.jp/records/72

筑紫女学園大学の森「筑女の森」の生物相

佐々木 浩・田村 史子・森田 真也・森 弘子・廣永 輝彦

Fauna and Flora of the Forest in Chikushi Jogakuen University, “Chikujo no Mori”

Hiroshi SASAKI, Fumiko TAMURA, Shinya MORITA,
Hiroko MORI and Teruhiko HIRONAGA

はじめに

筑紫女学園大学は、標高151mの高雄山の北斜面山腹にあり、大学の敷地内には、山頂を含め水平面積で3haほどの森「筑女の森」が広がっている。大学の建物と山頂との標高差は70から80mあり、散策路が山頂まで通じている。この森の活用を図るため、「太宰府高雄山の歴史的・人間環境学的研究研究会（代表 田村史子文学部アジア文化学科准教授）」を2010年に発足させて活動を行って来た。本論文は、「筑女の森」の生物相を3年間調査した結果をまとめたものである。なお、田村・森2011に2010年度冬季に実施した植生と鳥類の調査結果が報告されているが、本論文では、この結果を含め1年を通じた結果をとりまとめた。

調査方法

植物、鳥類、昆虫類、哺乳類に分けて、生物相の調査を実施した。

1) 植物

2010年12月19日、2011年1月8日に冬季調査を実施した。この調査期のみ、任意観察法による植物相調査に加えて、「ヒノキ・スギ植林」「モウソウチク林」「クスノキ林」「伐採跡（山頂付近）」の方形区を各1個とり植生調査を行った。方形区のサイズは、「伐採跡」のみ3m×3mであり、他は25m×25mとした。さらに、植物相については、2011年6月2日、9日に春季調査、2011年8月13日に夏季調査、2011年10月15日、11月5日に秋季調査を任意観察法により実施した。

2) 鳥類

2011年1月8日に冬季調査、2011年8月20日に夏季調査、2011年10月1日、11月5日に秋季調査、2012年1月28日に冬季調査、2012年5月1日に春季調査を任意観察法によって実施した。フクロウ類については、2011年1月8日、2012年4月8日、5月1日の夜間に鳴き声のCD音声を流して反応を調査した。

3) 昆虫類

2012年4月8日から9日に早春季の調査、2012年5月12日から13日及び20日に春季調査、2012年7月15日から16日に夏季調査、2012年10月13日から14日に秋季調査を実施した。調査は基本的に任意採集と、バイトトラップ、ライトトラップ、マレーズトラップを用いた採集によって行った。また、これらに併せて夏季調査ではバナナトラップも設置した。

4) 哺乳類

2011年11月28日から30日、12月26日から28日、2012年1月28日から30日、2月27日から29日、3月13日から15日、4月28日から5月1日、5月26日から29日、7月27日から30日、8月27日から30日、9月26日から29日、10月23日から26日に自動撮影装置を散策路とけもの道に分散させて設置し、原則として月一回3日から4日、調査を行った。2012年7月の調査のみ、カメラの前に誘因用の餌としてブドウの蒟蒻ゼリーを置いた。各月とも、自動撮影装置は、デジタルカメラ Fieldnote DUO（麻里府商事）4台、15秒撮影を行うデジタルビデオカメラ Fieldnote LED（麻里府商事）1台を用いた。

調査結果及び考察

1) 植物

94科289種が確認された（表1）。筑女の森は、古くから人為的な影響を受けており、大部分はヒノキ、スギ、モウソウチク、クスノキなど、過去に植栽されたと考えられる樹木を中心として構成されていた。校舎近くの標高が低い場所にはスギ林、高い場所にはヒノキ林、太宰府ゴルフ倶楽部との境界になる東側はモウソウチク林が広がり、これらの林の中にクスノキの大き木が点在していた。

ヒノキ・スギ植林地の方形区では、胸高直径40cm、樹高15-18m程度のヒノキが8割以上を被い、低木層にイヌビワが6割程度広がっていた（図1）。モウソウチク林の方形区では、胸高直径12cm、樹高20-22m程度のモウソウチクが8割を被い、低木層にヒサカキが3割程度広がっていた（図2）。クスノキ林の方形区では、高木層に胸高直径110cm、樹高18-20m程度のクスノキが9割、亜高木層に胸高直径20cm、樹高12-14m程度のヒノキが1.5割、低木層にイヌビワが3割程度広がっていた（図3）。山頂付近の伐採跡では、胸高直径2cm、樹高2m程度のカラスザンショ

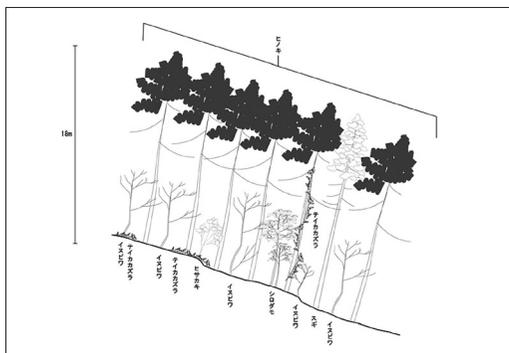


図1. ヒノキ・スギ林植生断面図

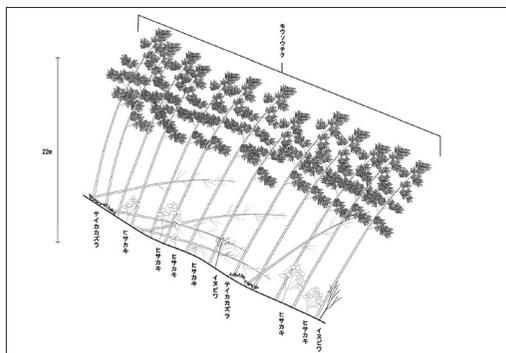


図2. モウソウチク林植生断面図



図3. クスノキ林植生断面図

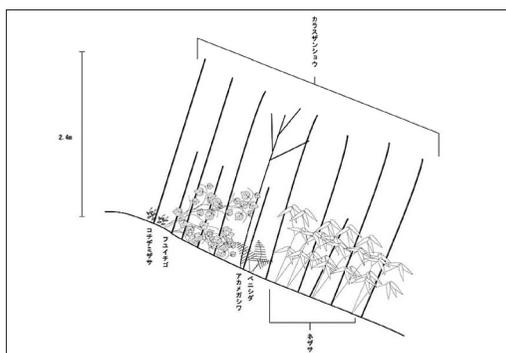


図4. 伐採跡(山頂付近)林植生断面図

ウが4割を被い、草本層にネザサが9割広がっていた(図4)。

筑女の森は、人が積極的に利用して来た里山の森であるが、希少な植物として、環境省が準絶滅危惧種に指定しているニッケイの幼木がモウソウチク林で数本確認された。また、福岡県が絶滅危惧IB類に指定しているカラタチバナの幼木が散策路沿いに数カ所で、絶滅危惧種IB類に指定されているマルバノホロシが林縁や草を刈った斜面等で数カ所確認された。現在、これらの植物が発見された幾つかの場所で、簡単な柵で囲ったり、印を付けて保護を行っているが、継続的な保護を図る必要があるだろう。スギ・ヒノキについては、枝打ち等の手入れが行われていないため材を取る事は困難である。今後は、これらの伐採を徐々に進め、多様な野生生物が生息できるような針葉樹と広葉樹が混交した林を育成するのが望ましいと考える。モウソウチク林は拡大して他の林地に侵入をしている。拡大が進行すると他の樹木を枯らしモウソウチク林化していくため、モウソウチク林の利用を図りつつ、拡大した区域のモウソウチクは伐採する必要がある。

2) 鳥類

7目21科45種が確認された(表2)。ホトトギスは、2013年5月に偶発的に確認され、クロツグミとコルリは、哺乳類調査のために設置された自動撮影装置によって撮影された。

コゲラ、キジバト、ヤマガラ、シジュウカラなどの多くの留鳥に加え、リュウキュウサンショウクイ、シロハラ、アカハラ、ルリビタキ、ジョウビタキ、ピンズイ、マヒワ、ミヤマホオジロ、クロジ等の冬鳥、ツバメ、センダイムシクイ、キビタキ等の夏鳥、渡りの途中と考えられるハイタカ、メボソムシクイ、エゾビタキ、コサメビタキ等が記録された。

各種の生息地の特徴から見ると、コゲラ、ヤマガラ、シジュウカラ、ウグイス等の樹林性の種、キジバト、ハクセキレイ、カワラヒワ、ホオジロ等の耕作地やその周辺によく見られる種、カラス類、ヒヨドリ、スズメ等の住宅地周辺にも出現する種が観察され、海辺に多いトビや河川等で見られるゴイサギ、アオサギ等も上空を通過するのが観察された。ハシボソガラス、ハシブトガラス、ハクセキレイは大学構内で餌を探し、エナガ、シジュウカラ等が頻繁に樹木の間を行き来し、メジロ、ルリビタキがハゼノキやカラスザンショウの実を、シロハラがクスノキの実を、ヤマガラ、カワラヒワがノグルミの実を食べ、ミヤマホオジロ、クロジが林床で採餌するなど、それぞれの種が学内の多様な環境を利用していた。

大学周辺には、住宅地、耕作地、河川があり、筑女の森は高雄山の他の森に繋がっている。確認された鳥類の多くは、大学とその周辺地域、高雄山一帯にかけての樹林等を餌場・生息地として利用していると考えられる。

希少な鳥類として、環境省が準絶滅危惧種に指定しているハイタカ、福岡県が絶滅危惧IB類に指定しているコルリ、絶滅危惧II類に指定しているセンダイムシクイ、準絶滅危惧に指定しているクロツグミ、情報不足に指定しているコサメビタキが確認された。渡りの途中に一時的に滞在しているか、繁殖しているかどうかは不明であり、今後の情報収集が必要だろう。

3) 昆虫類

12目103科296種が確認された(表3)。早春季には、成虫越冬するタテハチョウ類やツチイナゴ、早春のみに見られるタカオハナアブ、ピロウドツリアブ、ツマキチョウ等が記録された。林床に設置したベイトトラップでは、ヒメオサムシ、アメイロアリ、キイロシリアゲアリ等が確認された。高尾山の山頂付近や校舎近くの陽のあたる場所ではハナアブ類が多く、林縁部から校舎周辺、駐車場等においてベニシジミやスジグロシロチョウ、モンシロチョウ等が飛翔する姿が見られた。

春季には、アゲハ類、ゴマダラチョウ等のチョウ類の春型、シオヤトンボやジュウシチホシハナムグリ、ジョウカイボン等の春季に活動する昆虫類が観察された。また、営巣前のオオスズメバチ等が活動を開始していた。高尾山の山頂部付近はチョウ類の通り道となっており、モンキアゲハ等の通過が観察された。林内から林縁部にはクロヒカゲ等のジャノメチョウ類が見られ、ホシベニカミキリ等のカミキリ類も観察された。一晚設置したライトトラップとマレーズトラップでは、モンシロツマキリエダシャク、ホソバネグロシャチホコ等のガ類が採集された。

夏季には、149種と最も多くの昆虫が記録された。特にセミ類、トンボ目、コウチュウ目等は種数、個体数とも増加した。高尾山山頂付近ではクロアゲハやナガサキアゲハ等のアゲハ類の他、占有行動をとるゴマダラチョウや、樹上を飛翔するヤマトタマムシ、オオヨツズジハナカミキリ

等の甲虫類、オナガサナエ、チョウトンボ等のトンボ類の未成熟個体も多数観察された。一方、林内ではニイニイゼミやヒグラシの鳴き声が確認された。バナナトラップには多くのカナブンをはじめ、コクワガタやクロヒカゲ等が集まった。マレーズトラップではシロスジギングチやヤマトアブ等、林縁部を飛翔する昆虫が採集された。ライトトラップではコウチュウ目が多く確認され、この中にはハイイロゲンゴロウやトゲバゴマフガムシ等の水生甲虫も含まれていた。ベイトトラップではヒメアリ、オオズアリ等のアリ類や、クロシデムシ等のコウチュウ類が確認された。

秋季はセスジツユムシ、ヒメクダマキモドキ、カネタタキ等のバッタ目や、ハラビロカマキリ、ココマキリ等の成虫が増加していた。また、テングチョウやアカタテハ等、成虫越冬するチョウ類もふたたび出現していた。高尾山山頂付近では、日当たりの良い樹上などにウラギンシジミ、ムラサキシジミ、ムラサキツバメ等が多くみられた。林縁部では、クモを狩るキバネトゲアシベッコウや飛翔するアカマダラセンチコガネ、ホシホウジャク等が観察された。ベイトトラップではクチキコオロギ、クマスズムシ等のバッタ目やミカドオオアリなどが確認された。

希少な昆虫として、環境省レッドリストで情報不足とされているヤマトアシナガバチが採集された。本種は西日本では平地の人家付近から低山地にかけて見られ、住宅地、大学校舎と隣接する「筑女の森」は生息に適した環境であると考えられる。

昆虫は生物の中で最も種数の多い分類群であり、4回の調査では、目録に示した以外に同定が完了しなかった多数の標本が得られた。これらの分析と併せて、より詳細な昆虫相調査の継続が望まれる。

4) 哺乳類

5目8科10種が確認された(表4)。コウベモグラは、散策路のトンネルやモグラ塚によって生息を確認した。ニホンザルは、2012年11月25日12:39頃、1頭が、筑女の森から正門に降りて来て、再度森に戻った事が、目撃や監視カメラの映像で確認された。ムササビは、2006年10月10日の夜間に、体育館北側の窓枠にいる所を写真撮影された。この他、学内でイタチやタヌキが目撃されている。タヌキは8月、9月に、アナグマは7月8月に2頭で移動している事が確認された。写真からは、両種とも、ペアではなく、その年に生まれた子どもの可能性が高いと考えられた。

ノラネコ、タヌキがほぼ通年で確認されているが、ノラネコは周辺の住宅地に生息する多くの個体が森を通路として利用し、タヌキは定住している可能性が高いと考えられる。アナグマは、筑女の森を生息地の一部として一時的に利用している可能性が高い。

希少な哺乳類として、福岡県が情報不足に指定しているニホンザルとムササビが確認された。ムササビは隣接する太宰府天満宮・九州国立博物館の森に生息しており、その森は宝満山に繋がっている。両種は一時的に筑女の森を利用していたと考えられる。

筑女の森は、西側の石穴稲荷神社の鎮守の森、東側のゴルフ場周辺の森、南側の太宰府市の不燃物分別場周辺の森、北側の太宰府天満宮・九州国立博物館の森と繋がっている。多くの哺乳類は、これらの森を行き来しながら生活していると考えられ、哺乳類を保護するためには、移動ルー

トを分断しないように配慮をし、他の森とともに保全していく必要があると考えられる。

5) 両生類・爬虫類

両生類では、ヒキガエル科ニホンヒキガエル*Bufo japonicus japonicus*、アカガエル科ヤマアカガエル*Rana ornativentris*、アオガエル科シュレーゲルアオガエル*Rhacophorus schlegelii*、爬虫類では、ヤモリ科ニホンヤモリ*Gekko japonicus*、カナヘビ科ニホンカナヘビ*Takydromus tachydromoides*、ナミヘビ科シマヘビ*Elaphe quadrivirgata*、ヤマカガシ*Rhabdophis tigrinus*、クサリヘビ科ニホンムシGloydius blomhoffiiが、偶発的に目撃された。筑女の森には水場がないため、多様な両生類・爬虫類が棲息しているとは考えにくいだが、今後は、これらの動物群についても情報を収集する必要がある。

筑女の森は、面積も小さく、人為的に植えられたと考えられる樹木が中心である福岡県の一般的な里山の森である。しかし、希少な種が少ないながらも生息しており、大学のキャンパス内にあるため、研究・教育に日常的に活用できるという利点がある。2013年には炭焼き釜が作られてタケ炭作りが開始された。また、これまでの研究を活用して、2013年3月に森の歴史や自然についてのパンフレット「筑女の森マップ」が作成され、講義への活用が開始されている。今後は、この基礎調査を生かし、ネイチャーセンター等を設置して積極的な利用を図る必要があると考え

謝 辞

調査に協力いただいた、栗原幸則、村尾裕美、一野香織、笛田美香、鶴清朗各氏に感謝したい。本研究は、2011年度、2012年度筑紫女学園大学・短期大学部特別研究助成費を受けて実施されたものである。

参考文献

- 福岡県 2011. 福岡県の希少野生生物 福岡県レッドデータブック2011-植物群落・植物・哺乳類・鳥類- 福岡県, 福岡, 240pp.
- 環境省 2011. 報道発表資料 第4次レッドリストの公表について. 環境省ホームページ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15619>. (2012年8月28日版)
- Ohdachi, S.D., Ishibashi, Y., Iwasa, M.A. and Saitoh, T. 2009. The Wild Mammals of Japan. Shoukadoh, Kyoto, 544pp.
- 田村史子・森 弘子 2011. 太宰府高雄山の歴史的・人間環境学的研究-共生(ともいき)の視点から- 人間文化研究所年報 22: 47-63.

表1. 植物リスト

No.	分類	科名	和名	学名	調査時期(2010年~2011年)				備考	
					冬季	春季	夏季	秋季		
1	シダ植物	ヒカゲノカズラ科	トウゲシバ	<i>Lycopodium serratum</i>						
2		イワヒバ科	タチクラマゴケ	<i>Selaginella nipponica</i>	●	●	●			
3		トクサ科	スギナ	<i>Equisetum arvense</i>		●		●		
4		ハナヤスリ科	オオハナワラビ	<i>Botrychium japonicum</i>		●	●	●		
5			フユノハナワラビ	<i>Botrychium ternatum</i>	●					
6			ゼンマイ科	ゼンマイ	<i>Osmunda japonica</i>	●	●	●	●	
7			キジノオシダ科	オオキジノオ	<i>Plagiogyria euphlebia</i>		●	●	●	
8				キジノオシダ	<i>Plagiogyria japonica</i>	●	●	●	●	
9			ウラジロ科	コシダ	<i>Dicranopteris linearis</i>	●	●	●	●	
10				ウラジロ	<i>Gleichenia japonica</i>	●	●	●	●	
11			フサシダ科	カニクサ	<i>Lygodium japonicum</i>		●	●	●	
12			コバノイシカグマ科	イヌシダ	<i>Dennstaedtia hirsuta</i>			●	●	
13				コバノイシカグマ	<i>Dennstaedtia scabra</i>			●	●	
14				フモトシダ	<i>Microlepia marginata</i>	●	●	●	●	
15			ホングウシダ科	ホラシノブ	<i>Sphenomeris chinensis</i>	●	●	●	●	
16			ミスワラビ科	イワガネゼンマイ	<i>Coniogramme intermedia</i>		●	●	●	
17				イワガネソウ	<i>Coniogramme japonica</i>	●	●	●	●	
18				タチシノブ	<i>Onychium japonicum</i>		●	●	●	
19			イノモトソウ科	アマクサシダ	<i>Pteris dispar</i>		●	●	●	
20				イノモトソウ	<i>Pteris multifida</i>	●	●	●	●	
21			チャセンシダ科	トラノオシダ	<i>Asplenium incisum</i>		●	●	●	
22			シシガシラ科	シシガシラ	<i>Struthiopteris niponica</i>	●	●	●	●	
23				オオカグマ	<i>Woodwardia japonica</i>	●	●	●	●	
24			オンダ科	オオカナワラビ	<i>Arachniodes amabilis</i>	●	●	●	●	
25				ハカタシダ	<i>Arachniodes simplicior</i>	●	●	●	●	
26				オニカナワラビ	<i>Arachniodes simplicior</i> var. <i>major</i>	●	●	●	●	
27				コバノカナワラビ	<i>Arachniodes sporadosora</i>			●	●	
28				キヨスミヒメワラビ	<i>Ctenitis maximowicziana</i>			●	●	
29				オニヤブソテツ	<i>Cyrtomium falcatum</i>			●	●	
30				ヤブソテツ	<i>Cyrtomium fortunei</i>		●	●	●	
31				ベニシダ	<i>Dryopteris erythrosora</i>	●	●	●	●	
32				トウゴクシダ	<i>Dryopteris erythrosora</i> var. <i>dilatata</i>		●	●	●	
33				マルハベニシダ	<i>Dryopteris fuscipes</i>		●	●	●	
34				オオベニシダ	<i>Dryopteris hondoensis</i>			●	●	
35				ナガバノイタチシダ	<i>Dryopteris sparsa</i>	●	●	●	●	
36				オクマワラビ	<i>Dryopteris uniformis</i>		●	●	●	
37				オオイタチシダ	<i>Dryopteris varia</i> var. <i>hikonensis</i>		●	●	●	
38				イノデ	<i>Polystichum polyblepharum</i>		●	●	●	
39				サイゴクイノデ	<i>Polystichum pseudo-makinoi</i>			●	●	
40				イノデモドキ	<i>Polystichum tagawanum</i>	●	●	●	●	
41			ヒメシダ科	ホシダ	<i>Cyclogramma acuminatus</i>			●	●	
42				ゲジゲジシダ	<i>Phegopteris decursive-pinnata</i>	●	●	●	●	
43				ミゾシダ	<i>Stegogramma pozoi</i> ssp. <i>mollissima</i>	●	●	●	●	
44				ハシゴシダ	<i>Thelypteris glanduligera</i>	●				
45				コハシゴシダ	<i>Thelypteris glanduligera</i> var. <i>elator</i>	●			●	
46				ヤワラシダ	<i>Thelypteris laxa</i>		●	●	●	
47				ヒメワラビ	<i>Thelypteris torresiana</i> var. <i>calvata</i>		●	●	●	
48		メンダ科	ホソバイヌワラビ	<i>Athyrium iseanum</i>		●	●	●		
49			タニヌワラビ	<i>Athyrium otophorum</i>		●	●	●		
50			ウラボシノコギリシダ	<i>Athyrium sheareri</i>			●	●		
51			シケチシダ	<i>Cormopteris decurrenti-alata</i>		●	●	●		
52			シケシダ	<i>Deparia japonica</i>			●	●		
53			ヒカゲワラビ	<i>Diplazium chinense</i>			●	●		
54			シロヤマシダ	<i>Diplazium hachijoense</i>	●	●	●	●		
55			ミヤマノコギリシダ	<i>Diplazium mettenianum</i>	●	●	●	●		
56		ウラボシ科	ノキシノブ	<i>Lepisorus thunbergianus</i>	●	●	●	●		
57	裸子植物	イチョウ科	イチョウ	<i>Ginkgo biloba</i>	●	●	●	●	植栽	
58		マツ科	アカマツ	<i>Pinus densiflora</i>	●	●	●	●		
59		スギ科	スギ	<i>Cryptomeria japonica</i>	●	●	●	●	植栽	
60		ヒノキ科	ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i>	●	●	●	●	植栽	
61		マキ科	イヌマキ	<i>Podocarpus macrophyllus</i>	●	●	●	●		
62	離弁花類	ヤマモモ科	ヤマモモ	<i>Myrica rubra</i>	●		●	●		
63		クルミ科	ノグルミ	<i>Platycarya strobilacea</i>	●	●	●	●		
64		カバノキ科	オオバヤシヤブシ	<i>Alnus sieboldiana</i>	●		●	●	逸出	
65			イヌシデ	<i>Carpinus ischonokii</i>	●					
66		ブナ科	クリ	<i>Castanea crenata</i>	●			●		
67			ツブラジイ	<i>Castanopsis cuspidata</i>			●	●		
68			アラカシ	<i>Quercus glauca</i>	●	●	●	●		
69			コナラ	<i>Quercus serrata</i>	●	●	●	●		
70		ニレ科	ムクノキ	<i>Aphananthe aspera</i>	●	●	●	●		
71			エノキ	<i>Celtis sinensis</i> var. <i>japonica</i>	●	●	●	●		
72			ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i>			●	●		
73		クワ科	ヒメコウゾ	<i>Broussonetia kazinoki</i>	●	●	●	●		
74			クワクサ	<i>Fatoua villosa</i>			●	●		
75			イヌビワ	<i>Ficus erecta</i>	●	●	●	●		
76			イタビカズラ	<i>Ficus oxyphylla</i>	●	●	●	●		
77			ヤマグワ	<i>Morus australis</i>				●		

No.	分類	科名	和名	学名	調査時期(2010年~2011年)				備考	
					冬季	春季	夏季	秋季		
78	離弁花類	イラクサ科	クサマオ	<i>Boehmeria nivea</i>				●		
79			メヤブマオ	<i>Boehmeria platanifolia</i>			●	●		
80			アオミズ	<i>Pilea pumila</i>			●	●		
81		タデ科	シンミズヒキ	<i>Antenoron neo-filiforme</i>		●	●	●		
82			イヌタデ	<i>Persicaria longiseta</i>				●		
83		ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i>			●		帰化	
84		ナデシコ科	オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i>		●				帰化
85			ツメクサ	<i>Sagina japonica</i>				●		
86			ウシハコベ	<i>Stellaria aquatica</i>			●		●	
87			ミドリハコベ	<i>Stellaria neglecta</i>			●			
88	ミヤマハコベ		<i>Stellaria sessiliflora</i>				●			
89	ヒユ科	ヒカゲイノコスチ	<i>Achyranthes bidentata var. japonica</i>				●	●		
90	モクレン科	ホオノキ	<i>Magnolia hypoleuca</i>	●	●	●	●			
91	マツバサ科	サネカズラ	<i>Kadsura japonica</i>	●	●	●	●			
92	クスノキ科	クスノキ	<i>Cinnamomum camphora</i>	●	●	●	●			
93		キブニッケイ	<i>Cinnamomum japonicum</i>	●	●	●	●			
94		ニッケイ	<i>Cinnamomum sieboldii</i>	●	●				逸出、環境省RL:NT	
95		カナクギノキ	<i>Lindera erythrocarpa</i>				●			
96		タブノキ	<i>Machilus thunbergii</i>	●	●	●	●			
97		イヌガシ	<i>Neolitsea aciculata</i>				●			
98	キンボウゲ科	シロダモ	<i>Neolitsea sericea</i>	●	●	●	●			
99		ヒメウズ	<i>Aquilegia adoxoides</i>			●				
100		ボタンヅル	<i>Clematis apiifolia</i>			●	●	●		
101	メギ科	ヒイラギナンテン	<i>Mahonia japonica</i>	●	●	●	●		逸出	
102		ナンテン	<i>Nandina domestica</i>	●	●	●				
103	アケビ科	ゴウアケビ	<i>Akebia pentaphylla</i>	●	●	●	●			
104		アケビ	<i>Akebia quinata</i>			●				
105		ミツバアケビ	<i>Akebia trifoliata</i>	●	●	●	●			
106		ムベ	<i>Stauntonia hexaphylla</i>	●	●	●	●			
107	ツツラフジ科	アオツツラフジ	<i>Cocculus orbiculatus</i>	●						
108	ドクダミ科	ドクダミ	<i>Houttuynia cordata</i>		●	●	●			
109	センリョウ科	センリョウ	<i>Sarcandra glabra</i>			●	●		逸出	
111	ツバキ科	サカキ	<i>Cleyera japonica</i>	●	●	●	●			
112		ヒサカキ	<i>Eurya japonica</i>	●	●	●	●			
110		サザンカ	<i>Camellia sasanqua</i>	●	●	●	●		植栽	
113		チャノキ	<i>Thea sinensis</i>	●	●	●	●		逸出	
114		ペンケイソウ科	コモチマンネングサ	<i>Sedum bulbiferum</i>			●			
115	ユキノシタ科	ユガクウツギ	<i>Hydrangea luteo-venosa</i>	●	●	●	●			
116		アジサイ	<i>Hydrangea macrophylla</i>	●	●		●		植栽	
117		ユキノシタ	<i>Saxifraga stolonifera</i>	●		●				
118	バラ科	ヘビイチゴ	<i>Duchesnea chrysantha</i>		●	●	●			
119		ミツバツチグリ	<i>Potentilla freyniana</i>	●						
120		ヤマザクラ	<i>Prunus jamaokura</i>	●		●				
121		ウエイチゴ	<i>Rubus buergeri</i>	●	●	●	●			
122		ヒロウドイチゴ	<i>Rubus corchorifolius</i>	●	●	●	●			
123	クサイチゴ	<i>Rubus hirsutus</i>	●	●	●	●				
124	ナガバモミジイチゴ	<i>Rubus palmatus</i>	●	●	●	●				
125	マメ科	ノササゲ	<i>Dumasia truncata</i>		●					
126		ノアズキ	<i>Dumbaria villosa</i>				●			
127		ヤバスツウ	<i>Kummerowia striata</i>				●			
128		マルバハギ	<i>Lespedeza cyrtobotrya</i>				●			
129		ナツフジ	<i>Milletia japonica</i>	●	●	●	●			
130		クズ	<i>Pueraria lobata</i>	●	●	●	●			
131		タンキリマメ	<i>Rhynchosia volubilis</i>				●	●		
132		シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i>			●				帰化
133		ヤバスエンドウ	<i>Vicia angustifolia</i>				●			
134		カスマグサ	<i>Vicia tetrasperma</i>			●				
135	ヤマフジ	<i>Wisteria brachybotrys</i>			●	●	●			
136	カタバミ科	カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i>		●	●	●			
137		ムラサキカタバミ	<i>Oxalis corymbosa</i>		●	●	●		帰化	
138	フロソウ科	アメリカフロロ	<i>Geranium carolinianum</i>		●				帰化	
139	トウダイグサ科	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i>			●	●			
140		ユニシキソウ	<i>Euphorbia supina</i>				●	●		帰化
141		アカメガシワ	<i>Mallotus japonicus</i>	●	●	●	●			
142		ヨミカンソウ	<i>Phyllanthus urinaria</i>			●	●	●		帰化
143	ユズリハ科	ヒメユズリハ	<i>Daphniphyllum tejsmannii</i>	●						
144	ミカン科	カラスザンショウ	<i>Zanthoxylum ailanthoides</i>	●	●	●	●			
145		サンショウ	<i>Zanthoxylum piperitum</i>			●	●	●		
146	ウルシ科	ヌルデ	<i>Rhus javanica var. roxburgii</i>			●	●	●		
147		ハゼノキ	<i>Rhus succedanea</i>		●	●	●	●		
148		ヤマハゼ	<i>Rhus sylvestris</i>			●	●	●		
149		ヤマウルシ	<i>Rhus trichocarpa</i>	●						
150	カエデ科	イロハモミジ	<i>Acer palmatum</i>		●	●	●			
151	モチノキ科	ナナミノノキ	<i>Ilex chinensis</i>			●				
152		イヌツゲ	<i>Ilex crenata</i>			●	●	●		
153		モチノキ	<i>Ilex integra</i>	●						
154		クロガネモチ	<i>Ilex rotunda</i>	●	●					
155	ニシキギ科	ツルメモドキ	<i>Celastrus orbiculatus</i>			●	●	●		
156		マサキ	<i>Euonymus japonicus</i>	●	●	●	●			

No.	分類	科名	和名	学名	調査時期(2010年~2011年)				備考
					冬季	春季	夏季	秋季	
157	離弁花類	ミツバウツギ科	ゴンズイ	<i>Euscaphis japonica</i>	●	●	●	●	
158		ブドウ科	ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> var. <i>heterophylla</i>		●	●	●	
159			ヤブガラシ	<i>Cayratia japonica</i>		●	●	●	
160			ツタ	<i>Parthenocissus tricuspidata</i>		●	●	●	
161		ホルトノキ科	ホルトノキ	<i>Elaeocarpus sylvestris</i> var. <i>ellipticus</i>	●				
162		グミ科	ナワシログミ	<i>Elaeagnus pungens</i>	●	●	●	●	
163		スマレ科	コスミレ	<i>Viola japonica</i>		●	●	●	
164			スマレ	<i>Viola mandshurica</i>			●	●	
165			ヒメスマレ	<i>Viola minor</i>			●	●	
166			ニオイタチツボスマレ	<i>Viola obtusa</i>			●	●	
167			ツボスマレ	<i>Viola verecunda</i>					●
168		ウリ科	アマチャヅル	<i>Gynostemma pentaphyllum</i>		●	●		
169			カラスウリ	<i>Trichosanthes cucumeroides</i>				●	
170			キカラスウリ	<i>Trichosanthes kirilowii</i> var. <i>japonica</i>		●	●	●	
171		アカバナ科	メマツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i>	●				帰化
172			コマツヨイグサ	<i>Oenothera laciniata</i>					●
173		ミズキ科	アオキ	<i>Aucuba japonica</i>	●	●	●	●	
174			クマノミズキ	<i>Cormus macrophylla</i>	●	●			
175	ウコギ科	コシアブラ	<i>Acanthopanax sciadophylloides</i>	●		●	●		
176		タラノキ	<i>Aralia elata</i>		●	●	●		
177		カクレミノ	<i>Dendropanax trifidus</i>	●	●	●	●		
178		タカノツメ	<i>Evodiopanax innovans</i>			●			
179		ヤツデ	<i>Fatsia japonica</i>	●	●	●	●		
180	セリ科	キツタ	<i>Hedera rhombica</i>	●	●	●	●		
181		ツボクサ	<i>Centella asiatica</i>		●	●	●		
182		ミツバ	<i>Cryptotaenia japonica</i>		●	●	●		
183		オオバチドメ	<i>Hydrocotyle javanica</i>		●	●	●		
184		ノチドメ	<i>Hydrocotyle maritima</i>		●	●	●		
185		ヤブニンジン	<i>Osmorhiza aristata</i>		●				
186		合弁花類	ツツジ科	ネジキ	<i>Lyonia ovalifolia</i> var. <i>elliptica</i>			●	
187	シャシャンボ		<i>Vaccinium bracteatum</i>	●	●		●		
188	ヤブコウジ科		マンリョウ	<i>Ardisia crenata</i>	●	●	●	●	
189			カラタチバナ	<i>Ardisia crispa</i>	●	●	●	●	福岡県RDB: EN
190			ヤブコウジ	<i>Ardisia japonica</i>	●	●	●	●	
191	サクラソウ科		イズセシロウ	<i>Maesa japonica</i>	●	●	●	●	
192			オカトラノオ	<i>Lysimachia clethroides</i>			●		
193			コナスビ	<i>Lysimachia japonica</i> f. <i>subsessilis</i>	●		●	●	
194	カキノキ科		カキノキ	<i>Diospyros kaki</i>				●	
195	エゴノキ科		エゴノキ	<i>Styrax japonicus</i>		●	●	●	
196	ハイノキ科		クロキ	<i>Symplocos lucida</i>	●	●	●	●	
197	モクセイ科		ネズミモチ	<i>Ligustrum japonicum</i>	●	●	●	●	
198			ヒイラギモクセイ	<i>Osmanthus fortunei</i>	●	●	●	●	植栽
199			ヒイラギ	<i>Osmanthus heterophyllus</i>	●	●	●	●	
200	リンドウ科		ツルリンドウ	<i>Tripterospermum japonicum</i>				●	
201	キョウチクトウ科		デイカサズラ	<i>Trachelospermum asiaticum</i> f. <i>intermedium</i>	●	●	●	●	
202	アカネ科		オオアリドオン	<i>Damnacanthus indicus</i> ssp. <i>major</i>	●				
203			キクムグラ	<i>Galium kikumugura</i>		●	●		
204		ヤマムグラ	<i>Galium pogonanthum</i>		●	●	●		
205	ヤエムグラ	<i>Galium spurium</i> var. <i>echinospermon</i>	●	●		●			
206	ハシカグサ	<i>Hedyotis lindleyana</i> var. <i>hirsuta</i>		●	●	●	●		
207	ヤイトバナ	<i>Paederia scandens</i>	●	●	●	●			
208	ムラサキ科	ハナイバナ	<i>Bothriospermum tenellum</i>	●	●				
209		キュウリグサ	<i>Trigonotis peduncularis</i>		●				
210	クマツヅラ科	ムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i>	●		●	●		
211		ヤブムラサキ	<i>Callicarpa mollis</i>	●	●	●	●		
212		クサギ	<i>Clerodendrum trichotomum</i>	●	●	●	●		
213	シソ科	キランソウ	<i>Ajuga decumbens</i>		●	●	●		
214		トウバナ	<i>Clinopodium gracile</i>		●	●	●		
215		ホトケノザ	<i>Lamium amplexicaule</i>	●		●	●		
216		ヒメオドリコソウ	<i>Lamium purpureum</i>				●		
217		イヌコウジュ	<i>Mosla punctulata</i>				●		
218	ナス科	ツクシタツナミソウ	<i>Scutellaria laeteviolacea</i> var. <i>discolor</i>		●				
219		ヒヨドリジョウゴ	<i>Solanum lyratum</i>	●	●		●		
220		マルバノホロシ	<i>Solanum maximowiczii</i>			●		福岡県RDB: EN	
221	ゴマノハグサ科	ダチイヌノフグリ	<i>Veronica arvensis</i>		●			帰化	
222		オオイヌノフグリ	<i>Veronica persica</i>		●			帰化	
223	オオバコ科	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i>	●	●	●	●		
224	スイカズラ科	キダチニンドウ	<i>Lonicera hypoglauca</i>	●	●	●	●		
225		スイカズラ	<i>Lonicera japonica</i>		●	●			
226		ソクズ	<i>Sambucus chinensis</i>		●				
227		ニワトコ	<i>Sambucus racemosa</i> ssp. <i>sieboldiana</i>	●	●	●			
228		コバノガマズミ	<i>Viburnum erosum</i> var. <i>punctatum</i>		●		●		
229		ハクサンボク	<i>Viburnum japonicum</i>		●				
230	オミナエシ科	サンゴジュ	<i>Viburnum odoratissimum</i> var. <i>awabuki</i>	●				逸出	
231		オトコエシ	<i>Patrinia villosa</i>		●		●		

No.	分類	科名	和名	学名	調査時期(2010年~2011年)				備考		
					冬季	春季	夏季	秋季			
232	合弁花類	キク科	スマダイコン	<i>Adenostemma laevia</i>			●				
233			キッコウハグマ	<i>Ainsliaea apiculata</i>			●				
234			ヨモギ	<i>Artemisia princeps</i>			●		●		
235			ホソバガンクビソウ	<i>Carpesium divaricatum</i> var. <i>abrotanoides</i>				●	●		
236			ヒメガンクビソウ	<i>Carpesium rosulatum</i>				●			
237			ノアザミ	<i>Cirsium japonicum</i>				●			
238			オオアレチノギク	<i>Conyza sumatrensis</i>		●	●				
239			ベニバナボロギク	<i>Crassocephalum crepidioides</i>		●			●		
240			ヒヨドリバナ	<i>Eupatorium chinense</i> var. <i>oppositifolium</i>			●		●		
241			ツワブキ	<i>Farfugium japonicum</i>		●	●	●	●		
242			ハハコグサ	<i>Gnaphalium affine</i>			●				
243			チチヨグサ	<i>Gnaphalium japonicum</i>		●	●				
244			チチヨグサモドキ	<i>Gnaphalium pensylvanicum</i>				●			
245			ウラジロチチヨグサ	<i>Gnaphalium spicatum</i>		●	●	●	●		
246			ブタナ	<i>Hypochoeris radicata</i>			●		●		
247			ニガナ	<i>Ixeris dentata</i>			●				
248			イワノガナ	<i>Ixeris stolonifera</i>				●	●		
249			アキノノゲシ	<i>Lactuca indica</i> var. <i>indica</i>			●	●	●		
250			ムラサキニガナ	<i>Lactuca scariola</i>			●	●	●		
251			コオニタビラコ	<i>Lapsana apogonoides</i>				●			
252			ヤブタビラコ	<i>Lapsana humilis</i>				●			
253			セイトカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i>		●	●				
254			ノゲシ	<i>Sonchus oleraceus</i>		●	●				
255			ヒメジョオン	<i>Stenactis annuus</i>			●		●		
256			セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i>			●		●		
257			オニタビラコ	<i>Youngia japonica</i>		●	●		●		
258			単子葉植物	ユリ科	ソクシンラン	<i>Aleris spicata</i>			●		
259					ホウチャクソウ	<i>Disporum sessile</i>			●	●	●
260	ウバユリ	<i>Lilium cordatum</i>					●	●	●		
261	ヤブラン	<i>Liriope muscari</i>				●	●	●	●		
262	ジャノヒゲ	<i>Ophiopogon japonicus</i>				●	●	●	●		
263	ナガバジャノヒゲ	<i>Ophiopogon ohwii</i>				●	●	●	●		
264	ナルコユリ	<i>Polygonatum falcatum</i>					●				
265	オモト	<i>Rohdea japonica</i>						●			
266	ザルトリイバラ	<i>Smilax china</i>				●	●	●	●		
267	ヤマノイモ科	ヤマノイモ			<i>Dioscorea japonica</i>		●	●	●		
268		オニドコロ			<i>Dioscorea tokoro</i>			●			
269	ツユクサ科	ツユクサ			<i>Commelina communis</i>		●	●	●		
270		ヤブミョウガ			<i>Pollia japonica</i>		●	●	●		
271	イネ科	ヤマスカボ			<i>Agrostis clavata</i>			●			
272		スカボ			<i>Agrostis clavata</i> ssp. <i>matsumurae</i>			●			
273		コブナグサ			<i>Arrhaxon hispidus</i>		●				
274		ヒメコバンソウ			<i>Briza minor</i>			●			
275		メヒシバ			<i>Digitaria ciliaris</i>				●	●	
276		コメヒシバ			<i>Digitaria radicata</i>					●	
277		トボシガラ			<i>Festuca parvigluma</i>			●			
278		ササガヤ			<i>Microstegium japonicum</i>					●	
279		ケチヂミザサ			<i>Oplismenus undulatifolius</i>				●	●	
280		コチヂミザサ			<i>Oplismenus undulatifolius</i> var. <i>japonicus</i>		●	●		●	
281		スズメノヒエ			<i>Paspalum thunbergii</i>					●	
282		モウソウチク			<i>Phyllostachys pubescens</i>		●	●	●	●	
283		ネザサ			<i>Pleioblastus chino</i> var. <i>viridis</i>		●	●	●	●	
284	メダケ	<i>Pleioblastus simonii</i>						●			
285	コツブキンエノコロ	<i>Setaria pallide-fusca</i>							●		
286	ヤシ科	ジュロ			<i>Trachycarpus fortunei</i>		●	●	●		
287	カヤツリグサ科	ナキリスゲ			<i>Carex lenta</i>				●		
288	ショウガ科	ハナミョウガ			<i>Alpinia japonica</i>			●			
289	ラン科	コ克蘭			<i>Liparis nervosa</i>		●	●	●		
		94科	289種	129種	194種	183種	194種				

注1) 種名及び配列は基本的に「植物目録」(環境庁、1989)に従った。

注2) 重要種の凡例

環境省RL:「第4次レッドリストの公表について」(2012年)

NT:準絶滅危惧

福岡県RDB:「福岡県の希少野生生物 - 福岡県レッドデータブック2011 植物群落・植物・鳥類・哺乳類 -」の掲載種

EN:絶滅危惧IB類

表2. 鳥類リスト

No.	目名	科名	和名	学名	調査時期					備考	
					2011年			2012年			その他
					冬季	夏季	秋季	冬季	春季		
1	ハト目	ハト科	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	●	●	●	●	●		
2	ベリカン目	サギ科	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>							
3			アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>							
4	カッコウ目	カッコウ科	ホトトギス	<i>Cuculus poliocephalus</i>							△
5	タカ目	タカ科	トビ	<i>Milvus migrans</i>		●					
6			ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>					●		環境省RL: NT
7	フクロウ目	フクロウ科	フクロウ	<i>Strix uralensis</i>					●		
8	キツツキ目	キツツキ科	コゲラ	<i>Dendrocopos kizuki</i>	●	●	●	●	●		
9	スズメ目	サンショウクイ	リュウキュウサンショウクイ	<i>Pericrocotus divaricatus tegimae</i>	●			●	●		
10		モズ科	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	●		●				
11		カラス科	カササギ	<i>Pica pica</i>	●		●	●	●		
12			ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>	●	●	●	●	●		
13			ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>	●	●	●	●	●		
14		シジュウカラ科	ヤマガラ	<i>Poecile varius</i>	●	●	●	●	●		
15			シジュウカラ	<i>Parus minor</i>	●	●	●	●	●		
16		ツバメ科	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>		●	●	●	●		
17		ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	●	●	●	●	●		
18		ウグイス科	ウグイス	<i>Cettia diphone</i>	●	●	●	●	●		
19		エナガ科	エナガ	<i>Aegithalos caudatus</i>			●	●	●		
20		ムシクイ科	メボソムシクイ	<i>Phylloscopus santhodryas</i>			●				
21			センダイムシクイ	<i>Phylloscopus coronatus</i>		●					福岡県RDB: VU
22		メジロ科	メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>	●	●	●	●	●		
23		ヒタキ科	クロツグミ	<i>Turdus cardis</i>						△	福岡県RDB: NT
24			シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	●		●	●	●		
25			アカハラ	<i>Turdus chrysolaus</i>				●			
26			ツグミ	<i>Turdus naumanni</i>	●						
27			コルリ	<i>Luscinia cyane</i>						△	福岡県RDB: EN
28			ルリビタキ	<i>Tarsiger cyanurus</i>	●			●			
29			ジョウビタキ	<i>Phoenicurus auroreus</i>	●		●	●			
30			エゾビタキ	<i>Muscicapa griseisticta</i>			●				
31			コサメビタキ	<i>Muscicapa dauurica</i>			●				福岡県RDB: DD
32			キビタキ	<i>Ficedula narcissina</i>		●		●			
33		スズメ科	スズメ	<i>Passer montanus</i>		●	●	●	●		
34		セキレイ科	ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i>	●	●	●	●	●		
35			ビンズイ	<i>Anthus hodgsoni</i>				●	●		
36		アトリ科	カワラヒワ	<i>Chloris sinica</i>	●		●	●	●		
37			マヒワ	<i>Carduelis spinus</i>	●						
38			シメ	<i>Coccothraustes coccothraustes</i>	●						
39			イカル	<i>Eophona personata</i>	●						
40		ホオジロ科	ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>	●						
41			ミヤマホオジロ	<i>Emberiza elegans</i>	●						
42			アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>	●						
43			クロジ	<i>Emberiza variabilis</i>	●			●			
44	ハト目	ハト科	カワラバト	<i>Columba livia</i>			●	●	●		外来種
45	スズメ目	チメドリ科	ソウシチョウ	<i>Leiothrix lutea</i>	●		●	●	●		外来種
	7目	21科		45種	26種	15種	23種	23種	24種	3種	

注1) 種名及び配列は「日本鳥類目録第7版」(日本鳥学会、2012)に従った。

注2) 重要種の凡例

環境省RL:「第4次レッドリストの公表について」(2012年)

NT: 準絶滅危惧

福岡県RDB:「福岡県の希少野生生物 - 福岡県レッドデータブック2011 植物群落・植物・鳥類・哺乳類-」の掲載種

EN: 絶滅危惧IB類 VU: 絶滅危惧II類 NT: 準絶滅危惧 DD: 情報不足

表3. 昆虫リスト

No.	目名	科名	和名	学名	調査時期(2012年)				備考
					早春季	春季	夏季	秋季	
1	トンボ目	アオイトトンボ科	オオアオイトトンボ	<i>Lestes temporalis</i>					
2		カワトンボ科	カワトンボ	<i>Calopteryx atrata</i>					
3		オニヤンマ科	オニヤンマ	<i>Omeiostomus viridicostis</i>					
4		オニヤンマ科	オニヤンマ	<i>Anotagaster sieboldii</i>					
5		ヤンマ科	カトリヤンマ	<i>Gynacantha japonica</i>					
6		トンボ科	シオカラトンボ	<i>Orithetrum albistylum speciosum</i>					
7			シオヤトンボ	<i>Orithetrum japonicum japonicum</i>					
8			オオシオカラトンボ	<i>Orithetrum triangulare melania</i>					
9			ウスバキトンボ	<i>Pantala flavescens</i>					
10			コシアキトンボ	<i>Pseudothemis zonata</i>					
11			チョウトンボ	<i>Rhyothemis fuliginosa</i>					
12			マユダテアカネ	<i>Sympetrum eroticum eroticum</i>					
13			ネキトンボ	<i>Sympetrum speciosum speciosum</i>					
14	ゴキブリ目	チビゴキブリ科	クロモンチビゴキブリ	<i>Anaplecta japonica</i>					
15		チヤバネゴキブリ科	キリチヤバネゴキブリ	<i>Blattella nipponica</i>					
16	カマキリ目	カマキリ科	ハラバロカマキリ	<i>Hierodula patellifera</i>					
17			コカマキリ	<i>Stattila maculata</i>					
18	バッタ目	クロキス科	クロキス	<i>Prosopogryllacris japonica</i>					
19		ツユムシ科	セスジツユムシ	<i>Duceitia japonica</i>					
20			ヒメクダマキモドキ	<i>Phaulula gracilis</i>					
21		マツムシ科	クチキコオロギ	<i>Dualandrevus ivani</i>					
22		クロオウギ科	クマズムシ	<i>Scleropterus puctatus</i>					
23		カネタタキ科	カネタタキ	<i>Ornebius kanetataki</i>					
24		ヒバリモドキ科	マダラス	<i>Dianemobius nigrofasciatus</i>					
25			ヒガンシロス	<i>Polionemobius flaviventralis</i>					
26			クサバシリ	<i>Systella bifasciata</i>					
27		バッタ科	ツマゴイナゴ	<i>Sterophyllum magister</i>					
28			イボバッタ	<i>Trilophidia annulata japonica</i>					
29		イナゴ科	ツキイナゴ	<i>Patanga japonica</i>					
30		オンブバッタ科	オンブバッタ	<i>Atractomorpha lata</i>					
31	ナナフシ目	ナナフシ科	ナナフシモドキ	<i>Baculum irregulariter-dentatum</i>					
32			エダナフシ	<i>Phraortes illepidus</i>					
33	ハサミムシ目	ハサミムシ科	ヒゲジロハサミムシ	<i>Gionolabis marginalis</i>					
34	カメムシ目	ハネナガウカ科	アヤヘリハネナガウカ	<i>Nomuraida hibarenis</i>					
35		アオバハゴロモ科	アオバハゴロモ	<i>Geissha distinctissima</i>					
36		セミ科	クマゼミ	<i>Cryptopsana facialis</i>					
37			アブラゼミ	<i>Graptopsallia nigrofusca</i>					
38			ツツクボウシ	<i>Melimma opallifera</i>					
39			ニクニクゼミ	<i>Planolara kaemferi</i>					
40			ヒグラシ	<i>Tama japonensis japonensis</i>					
41		コガシラアワフキ科	コガシラアワフキ	<i>Eoscartops assimilis</i>					
42		ヨコバイ科	ツマゴロオオヨコバイ	<i>Bothrogonia ferruginea</i>					
43		サシガメ科	ヨコツナサシガメ	<i>Agrostiphodrus dohrni</i>					
44		ナガカメムシ科	オオモンシロナガカメムシ	<i>Metochus abbreviatus</i>					
45		ホソヘリカメムシ科	クモヘリカメムシ	<i>Leptocoris chinensis</i>					
46		ヘリカメムシ科	ホソヘリカメムシ	<i>Cletus punctiger</i>					
47			ミナミトゲヘリカメムシ	<i>Paradasynus spinosus</i>					
48		ヒメヘリカメムシ科	ケブカヒメヘリカメムシ	<i>Rhopalus sapporensis</i>					
49		マルカメムシ科	マルカメムシ	<i>Meacopta punctatissima</i>					
50		ツチカメムシ科	ツチカメムシ	<i>Macroscytus japonensis</i>					
51		カメムシ科	ウシカメムシ	<i>Helioscirtus japonensis</i>					
52			キヤダラカメムシ	<i>Erythrina fulva</i>					
53			ナガメ	<i>Eurydema rugosa</i>					
54			ムラサキシラホシカメムシ	<i>Eysarcoris amanita</i>					
55			クサギカメムシ	<i>Halvomorpha pictus</i>					
56			チャバネアオカメムシ	<i>Plutia crossota stali</i>					
57			クチゾカメムシ	<i>Pteromerus lewisii</i>					
58		ツノカメムシ科	セアカツノカメムシ	<i>Acanthosoma denticauda</i>					
59			エサキモンキツノカメムシ	<i>Sastragala esaki</i>					
60	アミメカゲロウ目	ウスバカゲロウ科	ウスバカゲロウ	<i>Hagenomyia micans</i>					
61	コウチュウ目	ハンミョウ科	ハンミョウ	<i>Cicindela chinensis japonica</i>					
62		オサメシ科	ヒメオサメシ	<i>Carabus japonicus japonicus</i>					
63			ヨシヤンゴメズキワゴメシ	<i>Euclyptus laevis</i>					
64			マルガタツヤヒラタゴメシ	<i>Synchus arcuaticollis</i>					
65			クロツヤヒラタゴメシ	<i>Synchus cycloderus</i>					
66			ヒメツヤマルガタゴメシ	<i>Amara nipponica</i>					
67			ナガマルガタゴメシ	<i>Amara macronota ovalipennis</i>					
68			ミドリマゴモクムシ	<i>Stenolophus difficilis</i>					
69			アトモンアオゴメシ	<i>Chlaenius bioculatus</i>					
70			アトボシアオゴメシ	<i>Chlaenius naeviger</i>					
71			イクビソアトキリゴメシ	<i>Dromius quadraticollis</i>					
72			ジュウジアトキリゴメシ	<i>Lebia retrofasciata</i>					
73			ヒラダアトキリゴメシ	<i>Parena cavipennis</i>					
74			オオヒラダアトキリゴメシ	<i>Parena laevispennis</i>					
75			クノヘリアトキリゴメシ	<i>Parena nigrolineata nipponensis</i>					
76			クノヘリゴメシ	<i>Galerita orientalis</i>					
77		ホソクビゴメシ科	オオホソクビゴメシ	<i>Brachinus scotomedes</i>					
78		ゲンゴロウ科	チビゲンゴロウ	<i>Guignatus japonicus</i>					
79			ハイロゲンゴロウ	<i>Eretes sticticus</i>					
80		ガムシ科	トゲバゴマワガムシ	<i>Berosus lewisii</i>					
81		エンマムシ科	コエンマムシ	<i>Margarinotus nipponicus</i>					
82			アラメエンマムシ	<i>Zabromorphus punctulatus</i>					
83		シデムシ科	クロシデムシ	<i>Nicrophorus concolor</i>					
84		ハネカクシ科	ムネビロハネカクシ	<i>Algon grandicollis</i>					
85			サビハネカクシ	<i>Ontholestes gracilis</i>					
86			アカハネカクシ	<i>Platydacus paganus</i>					
87		クワガタムシ科	クワガタ	<i>Macroderus rectus rectus</i>					
88			ノコギリクワガタ	<i>Prosopocolus inclinator inclinator</i>					
89		センチュウガネ科	センチュウガネ	<i>Geotrupes laevistriatus</i>					
90		コガネムシ科	アカマダラセンチュウガネ	<i>Ochodaeus maculatus maculatus</i>					
91			ツヤエンマコガネ	<i>Onthophagus nitidus nitidus</i>					
92			オオクワコガネ	<i>Holotricha parallela</i>					
93			サツマクワコガネ	<i>Melolontha satsumaensis satsumaensis</i>					
94			ヒメアシナガコガネ	<i>Ectinohoplia obducta</i>					
95			コイチャコガネ	<i>Adoretus tenuimaculatus</i>					
96			セマダラコガネ	<i>Blitopertha orientalis</i>					
97			ジュウシチホシハナムグリ	<i>Paratrichius septemdecimguttatus</i>					
98			シロシチハナムグリ	<i>Protaetia orientalis submarumorea</i>					
99			カナブン	<i>Rhomborrhina japonica</i>					

No.	目名	科名	和名	学名	調査時期(2012年)				備考
					早春	春	夏	秋	
100	コウチュウ目	タマムシ科	ギマツタマムシ	<i>Chrysochroa fulgidissima fulgidissima</i>			●		
101			コウロガタマムシ	<i>Agrilus yamanashi</i>				●	
102		キンイロエグリタマムシ	<i>Endelus collaris collaris</i>				●		
103		コウゾチビタマムシ	<i>Trachys broussonetiae</i>				●		
104		コメツキムシ科	ヒゲコメツキ	<i>Pectocera fortunei</i>			●		
105			サビキコリ	<i>Agrypnus binodulus binodulus</i>				●	
106			ムナビロサビキコリ	<i>Agrypnus cordicollis</i>				●	
107		コメツキダマシ科	アイヌコメツキダマシ	<i>Farsus ainu</i>				●	
108		ベニボタル科	ヒメクシヒゲベニボタル	<i>Macrolycus similaris</i>				●	
109		ホタル科	ムネクリイロボタル	<i>Cyphonocerus ruficollis</i>				●	
110	オハボタル		<i>Lucidina bipagiata</i>				●		
111	ジョウカイボン科	ジョウカイボン 西日本亜種	<i>Lycoecerus suturellus luteipennis</i>				●		
112	カツオブシムシ科	ヒヨマルカツオブシムシ	<i>Anthrenus verbasci</i>				●		
113	ジョウカイモトギ科	ヒロオビジョウカイモトギ	<i>Latus historio</i>				●		
114	ケシキスイ科	アカマダラケシキスイ	<i>Lastodactylus pictus</i>				●		
115		マルキマダラケシキスイ	<i>Stelidota multiguttata</i>				●		
116		ヨツボシケシキスイ	<i>Librodor japonicus</i>				●		
117	ムクダキスイムシ科	ハスモンムクダキスイ	<i>Biphylus rufopictus</i>				●		
118		カタモンオオキノコ	<i>Aulocochilus japonicus</i>				●		
119	テントウムシ科	アカハバヒロオオキノコ	<i>Neotrifax lewisii</i>				●		
120		クロツヤテントウ	<i>Serangium japonicum</i>				●		
121		クロヒメテントウ	<i>Scymnus posticalis</i>				●		
122		ヒメアカホシテントウ	<i>Chilocorus kuwanae</i>				●		
123		ヨツボシテントウ	<i>Plymatosternus lewisii</i>				●		
124	ベニヘリテントウ	<i>Botolia limbata</i>				●			
125	カミキリモドキ科	サナホシテントウ	<i>Coccinella septempunctata</i>				●		
126		キイロテントウ	<i>Illeis koebelei koebelei</i>				●		
127	カミキリモドキ科	ホソカミキリモドキ	<i>Dryopomera yatai</i>				●		
128	アリモドキ科	アカモンホソアリモドキ	<i>Sapintus marseuli</i>				●		
129	クチキムシ科	オオクチキムシ	<i>Allecula fuliginosa</i>				●		
130	ゴミムシダマシ科	アソツキキノゴミムシダマシ	<i>Platydema marseuli</i>				●		
131		ニセクロホシテントウゴミムシダマシ	<i>Derisipa japonicola</i>				●		
132		ズビロキマワリモドキ	<i>Gnasis heloptoides heloptoides</i>				●		
133		コマルムネゴミムシダマシ	<i>Tarpela brunnea brunnea</i>				●		
134	カミキリムシ科	キウシュウキマワリ	<i>Plesiophthalmus nigrocavaneus aeneus</i>				●		
135		ノコギリカミキリ	<i>Prionus insularis insularis</i>				●		
136		オオノスシハナカミキリ	<i>Leptura requalis</i>				●		
137		サカトウカミキリ	<i>Demonax notabilis</i>				●		
138		ベニカミキリ	<i>Purpuricenus temminckii</i>				●		
139		ワモンサビカミキリ	<i>Pterolophia annulata</i>				●		
140		ホシベニカミキリ	<i>Eupromus ruber</i>				●		
141		クワカミキリ	<i>Apriona japonica</i>				●		
142		ルリカミキリ	<i>Bacchisa fortunei japonica</i>				●		
143		ハムシ科	アズキマメゾウムシ	<i>Callosobruchus chinensis</i>				●	
144	アカガネサルハムシ		<i>Acrothidium gaschkewitchii gaschkewitchii</i>				●		
145	クロウリハムシ		<i>Aulacophora nigripennis</i>				●		
146	イタドリハムシ		<i>Gallerucida bifasciata</i>				●		
147	ゾウムシ科	エノキハムシ	<i>Pyrrhalla tibialis</i>				●		
148		カタダゲハムシ	<i>Dacrytesa issiki</i>				●		
149		オオタコゾウムシ	<i>Dytora punctata</i>				●		
150		オオミズマルゾウムシ	<i>Phaeopholus major</i>				●		
151		イヌビシギゾウムシ	<i>Curculio funebris</i>				●		
152		クサアナキゾウムシ	<i>Dyscerus orientalis</i>				●		
153	オオゾウムシ科	オオゾウムシ	<i>Sipalinus gigas</i>				●		
154	ハチ目	ミフシハチ科	ルリチュウレンジ	<i>Arge similis</i>				●	
155		ハバチ科	オオツマグロハバチ	<i>Tenthredo providens</i>				●	
156		ツチハチ科	アカスツツハチ	<i>Carinoscolia melanosoma fascinata</i>				●	
157			キオビツツハチ	<i>Scolia oculata</i>				●	
158		キンケハチカツツハチ	<i>Campsomeris prismatica</i>					●	
159		アリ科	オオハリアリ	<i>Brachyponera chinensis</i>				●	
160			アソナガアリ	<i>Aphaenogaster famelica famelica</i>				●	
161			チロシシリアゲアリ	<i>Crematogaster brunnea taranishi</i>				●	
162			ハリブツシリアゲアリ	<i>Crematogaster matsumurai matsumurai</i>				●	
163			キイロシリアゲアリ	<i>Crematogaster osakensis</i>				●	
164	ヒメアリ		<i>Monomorium intrudens</i>				●		
165	オオズアリ		<i>Pheidole nodus</i>				●		
166	アミアリ		<i>Pristomyrmex pusgens</i>				●		
167	ウロオアリ		<i>Camponotus japonicus</i>				●		
168	ミカドオアリ		<i>Camponotus kiusiuensis</i>				●		
169	ウメマツオアリ	<i>Camponotus tokiensis</i>				●			
170	ヤマヨツボシオアリ	<i>Camponotus yamaokai</i>				●			
171	ハキシクロキマアリ	<i>Formica havashi</i>				●			
172	トビイロケアリ	<i>Lasius niger</i>				●			
173	アミイロアリ	<i>Paratrechina flavipes</i>				●			
174	チクシダアリ	<i>Polyrhachis moesta</i>				●			
175	ベッコウハチ科	キハネトゲアシベッコウ	<i>Mallaseelis ryohitii</i>				●		
176	ドロハチ科	オオツタオビドロハチ水十亜種	<i>Anterhynchium flavomarginatum micado</i>				●		
177		ミカドツツハチ	<i>Eumenes micado</i>				●		
178	スズメバチ科	ムモンホソアシナガバチ	<i>Parapolybia indica indica</i>				●		
179		セグロアシナガバチ	<i>Polistes jadwigae jadwigae</i>				●		
180		ヤマトアシナガバチ	<i>Polistes japonicus japonicus</i>				●		
181		コガタスズメバチ本亜種	<i>Vespa analis insularis</i>				●		
182	オオスズメバチ	<i>Vespa mandarina japonica</i>				●			
183	キイロスズメバチ	<i>Vespa similis xanthoptera</i>				●			
184	ヒメスズメバチ	<i>Vespa tropica pulchra</i>				●			
185	クハスズメバチ	<i>Vespa flaviceps lewisii</i>				●			
186	サトシナガバチ	<i>Amphibolia sabulosa nipponica</i>				●			
187	アナハチ科	ミカドシナガバチ	<i>Hoplammophila aemulans</i>				●		
188		シロスジシナガバチ	<i>Ectemnius iridifrons</i>				●		
189		オオハキリハチ	<i>Chalicodoma sculpturalis</i>				●		
190	ニッポンシナガバチ	<i>Tetralonia nipponensis</i>				●			
191	ミツバチ科	クマバチ	<i>Anthophora pilipes villasula</i>				●		
192		クマバチ	<i>Xylocopa appendiculata circumvolans</i>				●		
193		トラマルハナバチ	<i>Bombus diversus diversus</i>				●		
194	ハエ目	コマルハナバチ	<i>Bombus ardens ardens</i>				●		
195		ミズアブ科	キイロコウガアブ	<i>Plecticus aurifer</i>				●	
196			長スズメアブ	<i>Plecticus sichuanensis</i>				●	
197		ハルサカミズアブ	<i>Rhynchosciara hakiensis</i>				●		
198		アブ科	ヤマトアブ	<i>Tabanus rufidens</i>				●	
199		ツリアブ科	ピロウドツリアブ	<i>Bombylius major</i>				●	
200		ムシヒキアブ科	シオヤアブ	<i>Promachus yesonicus</i>				●	
201			マカリケムシヒキ	<i>Neotamus angusticornis</i>				●	

No.	目名	科名	和名	学名	調査時期(2012年)				備考
					早春季	春季	夏季	秋季	
202		ハナアブ科	オオマメヒラタアブ	<i>Alograpta javana</i>				●	
203			クロヒラタアブ	<i>Betasyrphus serarius</i>	●	●		●	
204			フカスシヒラタアブ	<i>Dasyrphus bilineatus</i>				●	
205			ホソヒラタアブ	<i>Episyrphus bilineatus</i>	●	●	●	●	
206			タイワンオオヒラタアブ	<i>Eupodes confusus</i>				●	
207			フタホシヒラタアブ	<i>Eupodes corollae</i>		●			
208			ホソヒメヒラタアブ	<i>Sphaerophoria macrogaster</i>		●			
209			ナガツギヒラタアブ	<i>Melanostoma interruptum</i>	●				
210			ニッポシクロハナアブ	<i>Chelostia japonica</i>	●				
211			Chelostia 属の一種	<i>Chelostia</i> sp.	●				
212			バココウハナアブ	<i>Foicella jeddona</i>		●			
213			Brachyopa 属の一種	<i>Brachyopa</i> sp.	●				
214			キョウコシマハナアブ	<i>Eristalis kyokoae</i>					
215			アシブトハナアブ	<i>Helophilus virgatus</i>	●			●	
216			オカハナアブ	<i>Phytomyia zonata</i>	●				
217			オカハナアブ	<i>Criorhina iakovenetsi</i>	●				
218			ニホリイロナガハナアブ	<i>Xyloa cogullietti amamiensis</i>			●		
219		イエバエ科	モモグロオオイエバエ	<i>Muscina angustifrons</i>	●				
220		クロバエ科	オオクロバエ	<i>Calliphora nigribarbis</i>	●			●	
221			スネアカキンバエ	<i>Lucilia porphyria</i>				●	
222			ツマグロキンバエ	<i>Stomorphina obsoleta</i>			●		
223			オオアトキハマキ	<i>Archips ingentanus</i>				●	
224	チョウ目	ハマキガ科	シロモンノメイガ	<i>Bocchoris inspersalis</i>		●			
225		メイガ科	カギバノメイガ	<i>Circobovis nycterina</i>		●			
226			マニアカスカシノメイガ	<i>Papaia nigropunctalis</i>	●				
227		セセリチョウ科	ダイミョウセセリ	<i>Daimio tethys</i>		●			
228			クロセセリ	<i>Notocrypta curvifascia curvifascia</i>		●			
229			イモモンジセセリ	<i>Parnara guttata guttata</i>			●		
230			コチルハネセセリ	<i>Thoresia varia</i>				●	
231		アゲハチョウ科	アオスジアゲハ	<i>Graphium sarstedon nipponum</i>	●				
232			カラスアゲハ本土亜種	<i>Papilio bianor dehaani</i>					
233			モンキアゲハ	<i>Papilio helenus nicconicolens</i>				●	
234			ミヤマカラスアゲハ	<i>Papilio maackii Menetries</i>				●	
235			キアゲハ	<i>Papilio machaon hippocrates</i>				●	
236			ナガサキアゲハ	<i>Papilio memnon thunbergii</i>	●	●			
237			クロアゲハ本土亜種	<i>Papilio protenor demetrius</i>			●	●	
238		シロチョウ科	ツマキチョウ	<i>Anthocharis scolymus</i>	●				
239			モンキチョウ	<i>Colias erate polio-graphus</i>					
240			キタキチョウ	<i>Eurema mandarina</i>	●				
241			スズガロシロチョウ	<i>Peris melite melite</i>			●		
242			モンシロチョウ	<i>Peris ranpa crucivira</i>					
243		シジミチョウ科	ルリシジミ	<i>Celastrina argylois ladonides</i>					
244			ベニシジミ	<i>Lycena phlaeus daimio</i>	●				
245			ムラサキツバメ	<i>Narathura bazalus turbata</i>				●	
246			ムラサキシジミ	<i>Narathura japonica</i>	●				
247			ヤマトシジミ本土亜種	<i>Zizeeria maha argia</i>				●	
248		ウラギンシジミチョウ科	ウラギンシジミ	<i>Curetis acuta paracuta</i>	●			●	
249		テングチョウ科	テングチョウ本土亜種	<i>Libythea celtis celtoides</i>	●			●	
250		マダラチョウ科	アサギマダラ	<i>Parantica sita nipponica</i>				●	
251		タテハチョウ科	ツマグロヒョウモン	<i>Argyreus hyperbius hyperbius</i>				●	
252			イシガケチョウ	<i>Cyrestis thydarnas mabella</i>		●			
253			ゴマダラチョウ	<i>Hesitia japonica</i>				●	
254			ルリタテハ本土亜種	<i>Kaniska canace nojaponicum</i>				●	
255			イチモンジチョウ	<i>Ladoga camilla japonica</i>	●				
256			コムシジ	<i>Neptis sappho intermedia</i>				●	
257			アカタテハ	<i>Fanessa indica</i>	●			●	
258		ジャノメチョウ科	クロヒカゲ本土亜種	<i>Lethe diana diana</i>			●		
259			クロノマチョウ	<i>Melanitis phedima oitensis</i>	●				
260			コジャノメ	<i>Mycalopsis francisca perdiccas</i>				●	
261			ヒメジャノメ	<i>Mycalopsis gotama fulginia</i>				●	
262			サトキマダラヒカゲ	<i>Neope goschkevischii</i>				●	
263			ヒメウラナミジャノメ	<i>Ypthima argus</i>				●	
264		カギバガ科	マメキカギバ	<i>Agnidra scabiosa scabiosa</i>				●	
265		トガリバガ科	モンガリバ	<i>Thyatira battis japonica</i>				●	
266		シャクガ科	セシジノミシク	<i>Euclyptera decurrens ilitata</i>	●			●	
267			ケブカチビトシク	<i>Gymnoscelus esakii</i>					
268			ヒメマダラエダシク	<i>Abraxas nipponibia</i>	●				
269			ナカウスエダシク	<i>Alcis angulifera</i>					
270			オオツバメエダシク	<i>Amblychia angeronaria</i>				●	
271			クロクモエダシク	<i>Apocleora rimosa</i>				●	
272			ヒメウコンエダシク	<i>Corymica arnearia</i>				●	
273			ウコンエダシク	<i>Corymica specularia pryeri</i>				●	
274			エダリエダシク	<i>Fascellina chromataria</i>				●	
275			ハミスジエダシク	<i>Hypomecis roboraria displicens</i>				●	
276			フタホシシロエダシク	<i>Lomographa bimaculata subnotata</i>				●	
277			オオマエキトビエダシク	<i>Nihonimia aureolaria</i>				●	
278			マエキトビエダシク	<i>Plexiomorpha flavicornis</i>				●	
279			マルハグルマエダシク	<i>Synegia ichinosawana</i>			●		
280			モンシロツマキエダシク	<i>Zethenia albanotaria nesians</i>				●	
281			ミスジツマキエダシク	<i>Zethenia rufescensaria</i>				●	
282		スズメガ科	ウチスズメ	<i>Smerinthus planus</i>				●	
283			ハネナガブドウスズメ	<i>Acosmerx naga</i>				●	
284			ホシホウジャク	<i>Macroglossum pyrhosticta</i>				●	
285		シャチホコガ科	ホソバネグロシャチホコ	<i>Disparia variegata sordida</i>				●	
286		ドクガ科	ゴマフリドクガ	<i>Euproctis puberula</i>				●	
287			マイマイガ	<i>Lymantria dispar japonica</i>				●	
288		ヒトリガ科	スズバネコケガ	<i>Mitochristia striata striata</i>				●	
289			スズモンヒトリ	<i>Spliarctia seriatopunctata seriatopunctata</i>				●	
290			アハムラゴマダラヒトリ	<i>Sphiosoma punctaria</i>				●	
291		ヤガ科	カキモンヤガ	<i>Cerastis pallidescens</i>	●				
292			フタスジトウ	<i>Protomiselia bilinea</i>				●	
293			モンキコヤガ	<i>Hyperstrotia flavipuncta</i>				●	
294			オオトビモンアツバ	<i>Hypena occata</i>				●	
295			トビスジアツバ	<i>Herminia tarsicrinalis</i>				●	
296			オオアカマエアツバ	<i>Simplicia nippona</i>				●	

注1) 種名及び配列は基本的に「日本産昆虫総目録」(九州大学農学部昆虫学教室・日本野生生物研究センター共同編集、1989)に従った。

注2) 備考の凡例 環境省RL:「第4次レッドリストの公表について」(2012年)

DD: 情報不足

表4. 哺乳類リスト

No.	目名	科名	和名	学名	調査時期										年間	その他	備考		
					2011年					2012年									
					11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	7月	8月	9月				10月	
1	食虫目	モグラ科	コウベモグラ	<i>Mogera wogura</i>														△	
2	霊長目	オナガザル科	ニホンザル	<i>Macaca fuscata</i>														△ 福岡県RDB: NT	
3	食肉目	イヌ科	タヌキ	<i>Nyctereutes procyonoides</i>	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●		
4		イタチ科	アジ	<i>Mustela melampus</i>									●	●			●		
5			シベリアイタチ	<i>Mustela sibirica</i>						●								●	
6			アサグマ	<i>Meles anakuma</i>							●	●	●	●	●	●	●	●	
7		ネコ科	イエネコ	<i>Felis catus</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
8		蹄目	リス科	ムササビ	<i>Petaurista leucogenys</i>														△ 福岡県RDB: NT
9		ネズミ科	アカネズミ	<i>Apodemus speciosus</i>													●	●	
10	兎目	ウサギ科	ノウサギ	<i>Lepus brachyurus</i>	●	●											●	●	
	5目	8科		10種	3種	3種	2種	1種	2種	4種	3種	4種	4種	3種	4種	7種	3種		

●の数は一枚の写真に写った最大頭数を示す。

注1) 種名及び配列は「日本の哺乳類(改訂版)」(阿部他 2005)に従った。

注2) 重要種の凡例

福岡県RDB: 「福岡県の希少野生生物 — 福岡県レッドデータブック2011植物群落・植物・鳥類・哺乳類 —」の掲載種
 NT: 準絶滅危惧種

(ささき ひろし: 幼児教育科 教授)

(たむら ふみこ: アジア文化学科 准教授)

(もりた しんや: 日本語・日本文学科 准教授)

(もり ひろこ: 元客員教授)

(ひろなが てるひこ: 株式会社地域環境計画)

